

ひばりの通信

第 6 1 号

令和 7 年 3 月 1 2 日発行

宮城県石巻港湾事務所

スマイルサポーターを認定しました

このたび新たに「一般社団法人みやぎ中小建設業協会」をスマイルサポーターとして認定し、令和 7 年 2 月 12 日（水）に認定証交付式を行いました。

今回の認定に伴い、石巻港湾事務所管内のスマイルサポーターは 20 団体となりました。

なお、本団体は東松島市内での活動を予定しており、同市内で活動を行う団体は今回が初となります。

スマイルサポーターの募集は随時行っております。



みやぎスマイルポート・プログラム
イメージキャラクター ポトくん

《スマイルサポーターとは》

県では、県が管理する道路、河川、港湾、海岸において清掃、緑化作業、除雪作業などの活動を定期的に行うボランティア団体や企業等を「スマイルサポーター」として認定する「アドプト（里親）制度」を推進しています。

石巻港湾事務所では、管理港湾におけるスマイルサポーターの認定をしています。サポーターに認定されると、傷害保険への加入、団体名等を記載した表示板の設置を行うことができます。

仙台塩釜港（石巻港区）保安総合訓練を実施しました

令和6年11月12日（火）に保安総合訓練を実施しました。

緊急事態発生時における関係機関との連携状況を確認し、事案対応能力のより一層の向上を図るため、仙台塩釜港（石巻港区）においてテロ事案を想定した情報伝達訓練、保安指標引き上げ訓練に伴う出入管理訓練（日和埠頭）及び演習訓練（中島埠頭）を行いました。

開会式の様子



税関による所持品検査



警察による不審者制圧



巡視艇による不審船制圧



仙台塩釜港(石巻港区)耐震強化岸壁整備着工式を開催しました

仙台塩釜港(石巻港区)雲雀野地区では、国際物流ターミナル機能の強化を図るため、国直轄事業により、入港船舶の混雑解消や大規模地震発生時における物流機能の維持ならびに緊急物資輸送を担う、水深 12mの耐震強化岸壁の整備が令和 5 年度より進められております。

この度、本格的に軟弱地盤改良や岸壁ケーソン製作・据付等の工事に着手することから、令和 7 年 1 月 19 日(日)、国土交通省東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所、宮城県主催のもと着工式を執り行いました。

式典では、参加者が鍬入れを行い、さらに「寺崎はねこ踊り保存会」による祝賀演舞が披露されました。



<事業概要>

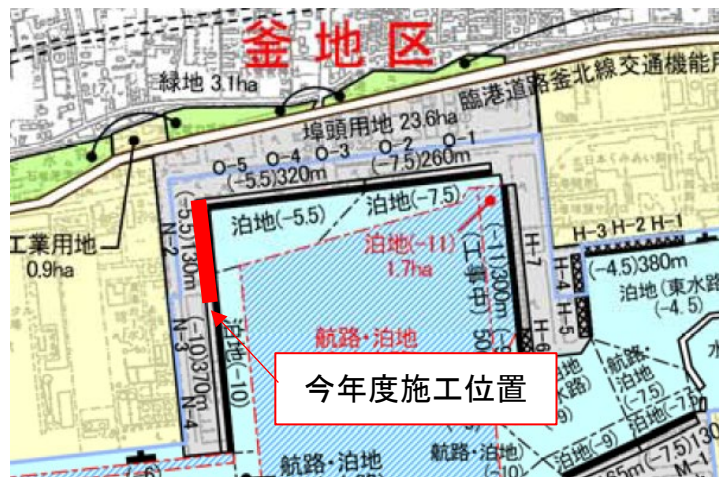
- ・実施主体 国土交通省東北地方整備局(直轄事業)
- ・施設整備 岸壁(水深 12m)(耐震) L=240m
泊地(水深 12m) A=0.6ha
- ・事業期間 令和 5 年度から令和 10 年度(予定)
- ・工事予定 令和 6 年度 本体ケーソン製作
令和 7 年度～ 地盤改良工事
本体ケーソン製作



仙台塩釜港（石巻港区）中島地区でクローラー対応の舗装工事をを行いました

船舶の大型化に伴い、荷役に使用する重機も大型化が進んでいることから、仙台塩釜港（石巻港区）では大型化した重機に対応するため、岸壁エプロン部を耐クローラー用アスファルト舗装へ更新する工事を進めています。

これまで、南浜埠頭岸壁、大手埠頭岸壁を順次進めており、今年度は中島埠頭岸壁の工事を行いました。



利用状況



施工前



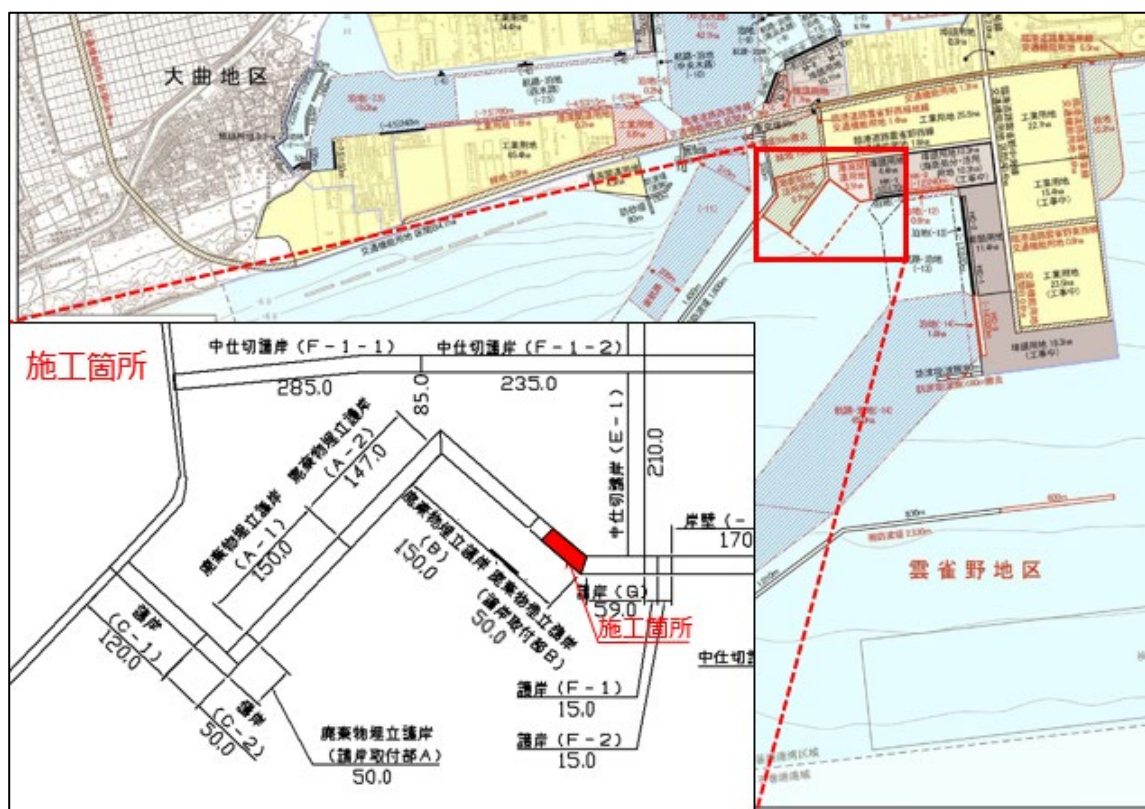
施工後

雲雀野地区廃棄物埋立護岸整備事業を進めています

■事業の目的

仙台塩釜港（石巻港区）雲雀野地区では、浚渫土及び建設発生土を埋立材料として受け入れています。今後、受け入れが逼迫してくることから、新たな海面処分活用用地として、廃棄物埋立護岸を整備するものです。

■位置図

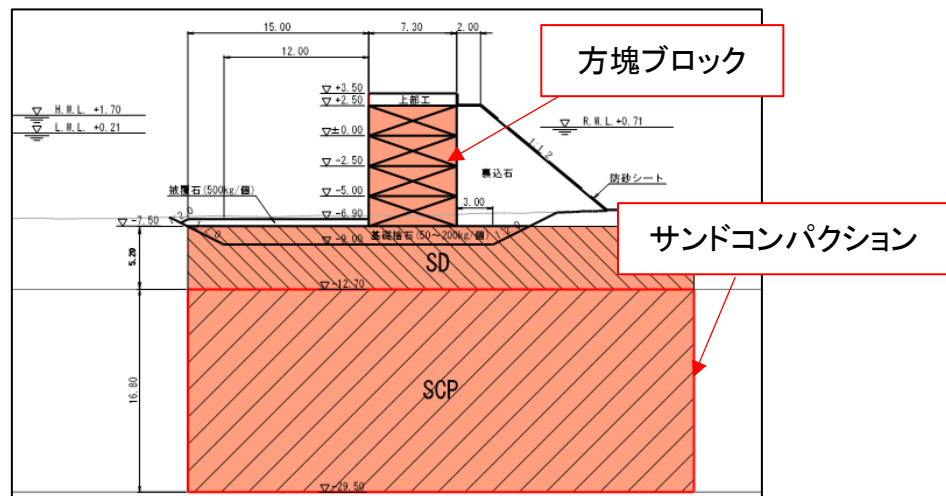


■今年度の完了工事

護岸建設に先立ち、海底軟弱地盤（粘性土層）の地盤改良を海上サンドコンパクションパイル工法（砂杭打設）により行っており、砂杭全 329 本のうち、昨年度までに 183 本が完了し、今年度は残る 146 本の打設を行いました。

また、護岸の本体となる方塊ブロック全 62 個の製作も完了しました。

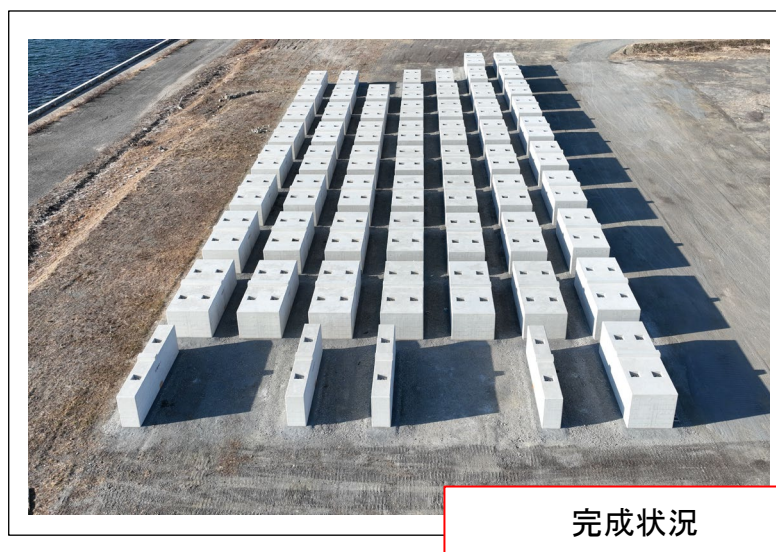
標準横断図



サンドコンパクション船



方塊ブロック



港湾取扱貨物量の推移

■令和6年（1～12月）累計貨物量は約328万トン（速報）

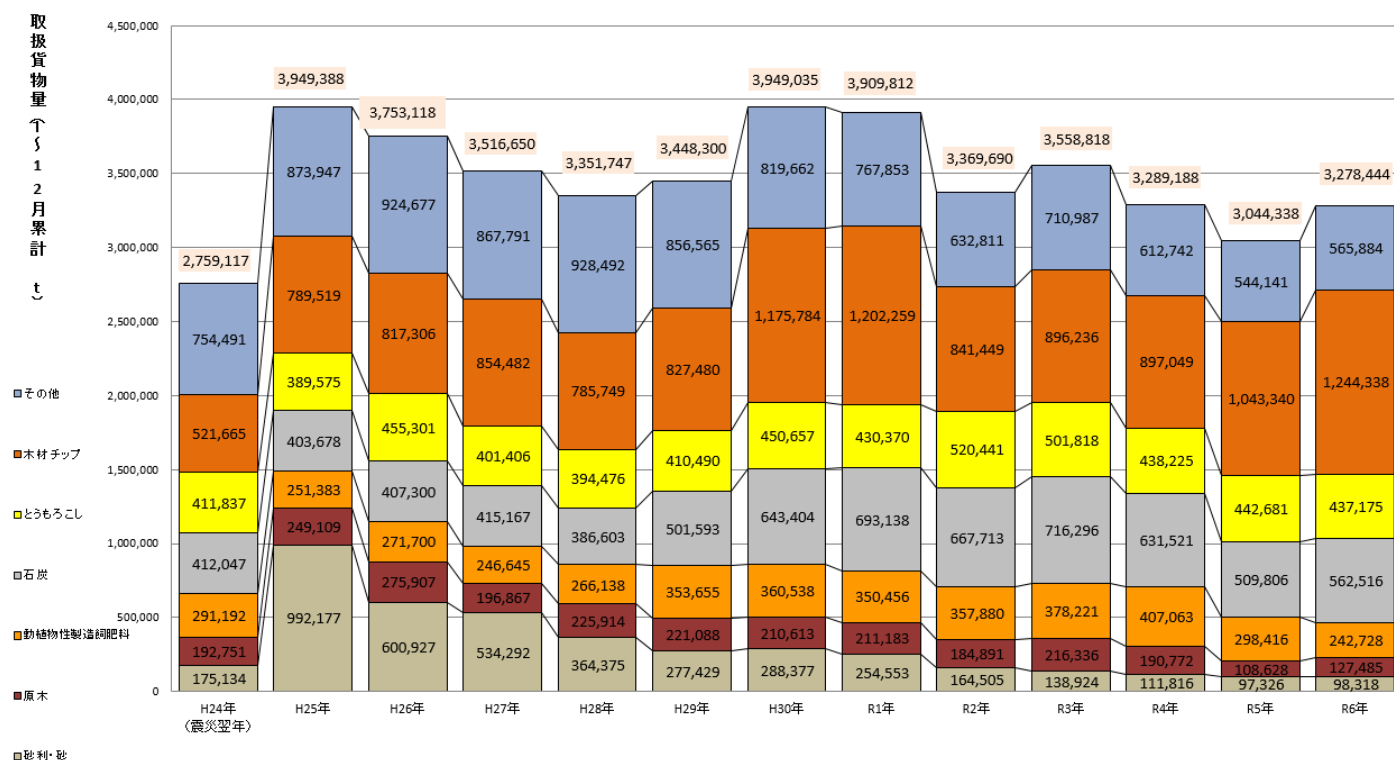
令和6年1月から同年12月までの仙台塩釜港（石巻港区）の取扱貨物量は約328万トンで、前年から約24万トン（7.7%）増加しました。

取扱の多い上位3品目は木材チップ、石炭、とうもろこしです。それぞれ前年に比べて「木材チップ（木質ペレット）」は+19%、「石炭」は+10%、「とうもろこし」はほぼ横ばいとなっています。

なかでも発電燃料となる木材チップは震災発生以降、最多の取扱量となりました。

（注）令和6年貨物量は今後の確認で変動する場合があります。

1月～12月取扱貨物量累計年比較（内港含む、ただしフェリー貨物分は除く）



編集後記

着工式典で披露された「はねこ踊り」は、私の出身地である石巻市桃生町に伝わる県指定無形民俗文化財の伝統芸能です。華やかな衣装と跳躍する踊りが特徴で、地元の小・中学校行事でも子供たちがこの踊りを披露するなど、今も大切に受け継がれています。（今）

編集事務局

宮城県石巻港湾事務所

住所：〒986-0845 石巻市中島町17-2

電話：0225-95-6271

FAX：0225-95-6273

E-MAIL：iskown@pref.miyagi.lg.jp

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kouwan/>